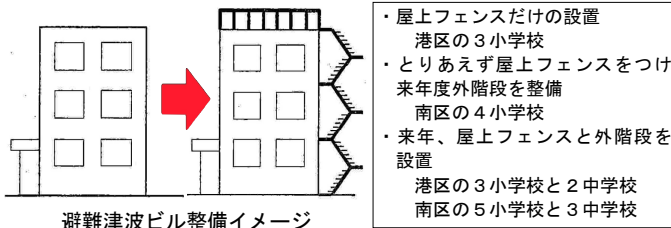


**6月議会閉会  
(7月4日)**

**津波避難ビル整備の補正予算案などを可決**

**受理された請願8件・陳情3件は7～9月に審査予定**

名古屋市議会6月定例会は7月4日に閉会しました。津波避難ビルに指定されていない港区と南区の小中学校を整備する予算として、屋上フェンスの設置20校、屋上への出入り口がないか狭い学校17校に屋外階段を取り付ける補正予算案をはじめ、市長提案の12議案はすべて全会一致で可決されました。



**日本共産党提案の1件を含む  
意見書7件が可決**

意見書案は各党派から9件が提案され、日本共産党はの提案した3件のうち「大飯発電所の再稼働反対」と「介護保険制度の改善を」求める意見書案は否決されましたが、「高速バス事故の再発防止に関する意見書」は可決されました。そのほか、減税、自民、公明、民主の各派から提案された6件の意見書が修正を加えながら可決されました。



**選挙管理委員会委員の選挙**

6月議会では名古屋市選挙管理委員会委員(4人)の選挙も行われ、各党派推薦の5人から議員75人の選挙で選ばれました。推薦候補のいない減税日本新政会など6人は公明・民主に各3票ずつにわかれました。

名古屋市選挙管理委員会の委員選挙の結果(定数4)

当落	推薦党派	人数	得票
当	減税	2	2
当	自民	1	1
当	公明	1	1
当	民主	1	1
落	共産	5	5

他に、減税日本新政会(5)と減税日本クラブ(1)があります

**7月27日～29日に事業仕分け  
市民意見を募集中(7月19日締め切り)**

敬老パスなど、市民サービスを削減・見直しを市民に責任転嫁して強行しようとして始められた「事業仕分け」が今年も行われます。今回は15件を対象に実施され、仕分け事業を含む内部評価に対する市民意見が、去年は生かされませんでした。今回は紹介されることに名ています。意見募集は19日までです。

**海外視察2件……共・減は不参加**

メキシコ市との姉妹都市提携35周年事業など2件の議員派遣(海外視察)には、議長と自・公・民・新の議員が参加しますが、共産党は毎年行く必要はないとして不参加、減税日本は自派の不祥事が相次いで市民の理解が得られないとして不参加を決めました。記念事業以外の視察が多い、代表団として毎年・何人も参加する必要があるかなど課題も残っています。

**・メキシコ市姉妹都市提携35周年記念公式代表団**

市長とほぼ一緒に議長・団長クラスが参加。市長より1日早く8月1日にブラジルへ出発、7日8日が記念事業。10日に帰国。



**・名古屋シティマラソンとシドニーマラソンの姉妹提携**

